

チトカタライザー物語



親の生みの親
リムシュナイダー
じゃ



永年の研究で生体活性成分を
高含有させる独自の抽出法を確立しました
チトカタライザーはその集大成

酵母『サツカロミセスセレブシエ』から
独自の『チトリス型抽出』を用い、
核酸とその他の関連物質、生体活性成分を
極めて多く含む酵母エキスを生み出しました



ベルリン自由大学生化学教授
リムシュナイダー博士は
バイオカタライザープラセンタの生みの親



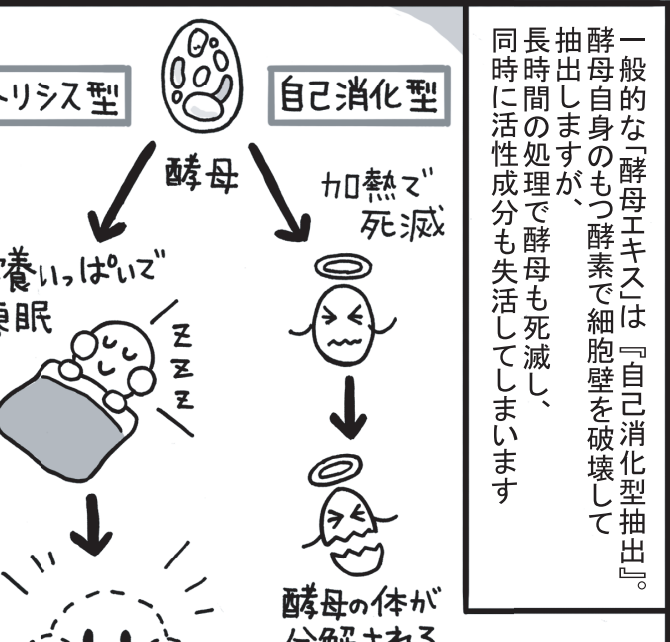
透明でニオイも
ないのに
効果は多いぞ！

細胞が元気になるし
皮脂は抑えるのに
保湿力は
アツプするんだ！

コラーゲンが増えて
ハリと弾力感が
すごいわ！

美白効果も
あるのね！

すごーい！



一般的な「酵母エキス」は『自己消化型抽出』。
酵母自身のもつ酵素で細胞壁を破壊して
抽出しますが、
長時間の処理で酵母も死滅し、
同時に活性成分も失活してしまいます



チトカタライザーは
ただの酵母
エキスにあらず！
酵母由来の
プラセンタ様原料
とも言えよう

効果は
プラセンタを
超えて
いるかも！

酵母も
プラセンタも
母つながらり
だものね！

門外不出の
抽出法じゃ



酵母の魂に
満ちた液体！

透明
無臭

酵母の残骸

有効成分も
分解される

色が
あるが
ね